

## 軽井沢土曜懇話会

第5回 9月27日(土) 15:00～ サロンコンサート  
15:30～ 講演

# 日本の大学-変革の意味するもの

国立大学の法人化、大学評価の義務化、大学院の拡充など、いま日本の大学は、戦後占領下改革以来の大変革のただ中にあります。そのあらましを御紹介し、この変革の意味するところを、国際的視点も交えて考えてみたいと思います。

大 崎 仁 氏

国立学校財務センター所長

**略 歴**：昭和8年東京生まれ、昭和30年京都大学法学部卒業後、文部省入省。学術国際局長、高等教育局長、文化庁長官等を歴任。昭和63年退官後、東京国立近代美術館長、日本学術振興会理事長を経て現職。京都大学博士(教育学)。

**受 賞**：名誉大英勲章(C.B.E.)、フランス国家功労賞、ポーランド共和国黄金功労章

**主要著書**：『大学改革 1945～1999』(有斐閣)

**主要編著**：『戦後大学史』(第一法規出版)

『大学紛争を語る』(有信堂高文社)

サロンコンサート「コントラバスの楽しみ」

(15:00～15:25 および 懇談会の時に)

コントラバス：伊賀 健一氏(東京工業大学名誉教授)

ピ ア ノ：波多腰 玄一氏(東芝リサーチコンサルティング(株))

ヴァイオリン：伊賀 智子氏(町田フィルハーモニー交響楽団員)

(詳しくは裏面に)

国立情報学研究所 第5回 軽井沢土曜懇話会

9月27日(土) 15:00~15:25

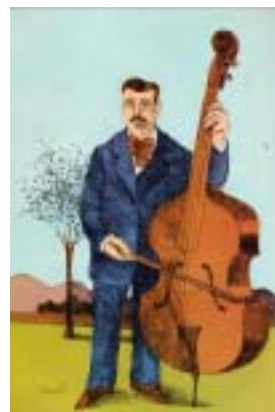
サロンコンサート

## 「コントラバスの楽しみ」

コントラバス演奏とお話：伊賀 健一氏

ピアノ：波多腰玄一氏

ヴァイオリン：伊賀 智子氏



ポピュラーな名曲や軽快なジャズをコントラバスとピアノあるいはヴァイオリンとの合奏でお楽しみいただきます。

### プログラム

1. My Gentle Harp

2. Home Sweet Home

3. The Bird

4. W. A. Mozart:

Menuet I & II from Sonata in C for Violin and Contrabass KV-46d

5. 滝廉太郎：“荒城の月”

6. You look Good to Me

7. My One and Only Love

(なお、曲目については変更させていただく場合もございます。)

伊賀 健一氏 (コントラバス)

東工大在学中にコントラバスを始め、演奏暦44年。東京工業大学教授を経て、2001年4月より日本学術振興会・理事、東京工業大学名誉教授。

波多腰 玄一氏 (ピアノ)

東大在学中からジャズピアノで活躍。(株)東芝では、半導体レーザで世界最先端の研究開発を。



伊賀 智子氏 (ヴァイオリン)

ヴァイオリンを10才から始め、新潟大学教育学部卒。町田フィルハーモニー交響楽団員。

*With wine: Autumn Leaves/ Hymn to Freedom/ Easy Does It/ C Jam Blue*